

東日本大震災から県外避難されている皆さんへ

# おもてなし カタログ

vol.2

関西をより知っていただき、関西での生活を  
少しでも楽しくしていただくきっかけに...

わたしたち関西の企業、団体は、このプロジェクトを通して、東日本大震災の被災地に思いを馳せ、復興と避難者の皆さんへの応援の輪を大きく広げ、息の長い支援の輪を広げていきます。関西に避難されてきている皆さんには、ぜひこの提供メニューにご参加いただき、関西での生活を楽しくするきっかけとしてお役立てください。



東日本大震災で関西へ避難した被災当事者自身の運営によるボランティアグループの紹介です。			
<b>団体名</b> 関西 Future コミュニティー http://ameblo.jp/ace090303/ 2011年4月	<b>関西県外避難者の会</b> 福島フォーラム 2011年9月	<b>まるっと西日本 東日本大震災</b> 県外避難者西日本連絡会 http://maruttonishi.jimdo.com/ 2011年11月	<b>避難ママのお茶べり会</b> 2011年12月
<b>避難者みなさんへ団体の思いや、設立趣旨など</b> 11年3月に東京から大阪に避難してきました。代表の江口紀子と申します。率先避難者として、避難者の支援、並びに関西在住の方と交流を深めていきたいと思っています。また、勉強会を通じて、皆さんと一緒に考え、行動していけたら嬉しいです。勇気なくして、人生は開けない！勇気なくして、人生は救えない！みなさん、つながりましょう！	福島県いわき市より津波で自宅を失った遠藤雅彦と福島市より避難した高野正巳によって結成し、避難者支援活動を行っています。12年4月より福島県地域づくり総合支援事業(地域協働モデル支援事業)の採択を受け、東日本大震災の諸問題を解決するためによりしっかりと活動の基盤を持つことになりました。よろしくお願致します。	私たちは避難者のための被災者でやる会です。東日本から避難してきた0歳から70代までの避難者5千人。理由も津波地震放射能、出身県もバラバラです。避難者を見つけ出せるのは避難者同士しかいない。だから「避難者の会」が必要でした。メールニュース、交流会、フリーペーパーであなたも私たちにつながりませんか？いつでもお待ちしております。	世話人の吉岡智佳子です。わたしも1才と3才の娘たちを連れて大阪に母子避難している母親です。先の見えない避難生活を続けるのは本当に大変で辛いことですね。でもあなたはひとりではありません。同じように避難生活を耐えている母親がたくさんいます。同じ境遇の母親同士つながり、支え合っていきましょう！
<b>運営目的</b> 一人で不安を抱え、悩まれている避難者が、希望をもって生活できるようにコミュニティ(広場)になればと思っています。また、いろいろな問題をみなさんと共に話し合い、充実した毎日をおくれるようにサポートし、みなさんと心の交流を積み重ねていきたいと思っています。そのためには避難者と関西在住の方が手を結び、つながっていく事が大切だと感じています。	関西地域の避難者一人ひとりが自立できるように生活にかかわる問題(医療・賠償・職業など)を当事者として支援者の方々と協力させていただいて解決をしていくことが目的です。避難者を守ることは故郷を大切にすることと同じです。そして、故郷とのつながりを断たずに避難者の孤立を防げるように避難者同士や、関西と東北のみなをつないでいきます。	被災者、被災者グループ、支援グループとつながりあい、情報を共有し、避難生活に有効な情報、問題点を発信する。支援情報をソーシャルネットワークサービス・フリーペーパー等を通じて多くの被災者に届ける。被災者からあがってきた問題を地元ボランティアや支援団体の協力を仰ぎ被災者が早く生活の再建ができるようにする。被災者の窓口になり支援者の窓口になる。	震災で関西へ避難をされている母親を中心に自分たちの悩みなどを情報交換も含め、「おしゃべり」を通じた負担軽減を図る。避難している母親同士がつながれるようネットワークを作る。交流会を通じ避難者の悩みを把握し、支援者に避難ママのニーズを伝える。避難者支援の構築を目指す。長期化するであろう避難生活を支える。
<b>現在の活動内容</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 避難前、避難後のサポート：電話、メールによる個別相談。</li> <li>2. 情報発信：隔日のメルマガを発行</li> <li>3. 親睦会：月に1度ランチを兼ね、お話を開催。次回 7/19 木@天王寺</li> <li>4. 発表会：2か月に1度「食について」開催。『OK！メニュー発表会』</li> <li>5. 交流会：2ヶ月に1度、関西在住の方と開催。次回 7/7 土@淀川区</li> <li>6. 勉強会：半年に1度、その時点で一番関心の高いテーマで。</li> <li>7. 物資の支援：支援者と避難者の物資のマッチング。配送。</li> <li>8. 給食について話し合うメーリングリストの運営・管理。</li> <li>9. 内職のアドバイス：自宅できる、簡単な針仕事。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福島県を中心とした関西避難者支援および自立促進のためのサポート活動</li> <li>2. 避難者が東日本大震災の被災体験を語り継ぐ、地域防災意識向上への貢献活動</li> <li>3. 福島県と関西の地域交流と故郷ふくしまの実情を踏まえた物産観光PR活動</li> <li>4. 放射能による健康への不安緩和を目的とする健康相談会や健康診療の実施整備活動</li> <li>5. 東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う、健康被害等の団体損害賠償請求に向けた環境整備活動</li> <li>6. 自立を目指した職業紹介(個別対応)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報伝達(被災者と支援者をつなぐ、被災者への支援)</li> <li>2. 週刊支援情報メールニュースの発行(これまでのメールニュース) http://www.mag2.com/m/0001367330.html</li> <li>3. WEBサイトの構築と運営 http://maruttonishi.jimdo.com/</li> <li>4. 被災者向けフリーペーパー発行 @maruttonishi</li> <li>5. ツイッターでの情報提供 @maruttonishi</li> <li>6. 避難者交流会 被災者向け就職セミナー(毎月)</li> <li>7. 避難生活と移住相談(スカイプ・メール・電話)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. メーリングリスト運営(避難ママ同士の情報交換や支援情報を届ける)。</li> <li>2. 定期的な保育付き交流会(写真)の開催。</li> <li>3. 避難ママとその子供が楽しめるイベントの開催。</li> </ol>
<b>連絡先</b> ■kansaifuture@yahoo.co.jp 電話：080-5034-5666 (au/ドコモ) 電話：090-1776-0480 (ソフトバンク)	<b>■fukushimaforum311@gmail.com</b> 541-0048 大阪市中央区瓦町4-6-8 大阪化学繊維会館6F 電話：06-4708-8787 FAX：06-4708-8778	<b>■maruttonishi@gmail.com</b> 電話：090-9259-2201 ■被災者向け情報ブログ http://maruttonishi.blog.fc2.com/ ■メールニュースの申込は、maruttonishi@prius-pro.jpへ空メール	<b>■hinanmama@gmail.com</b> ■避難ママのお茶べり会ブログ http://hinanmama.blog.fc2.com/ ■避難ママのお茶べり会メーリングリスト参加専用アドレス join-hinanmama.pXsr@ml.freeml.com ↑こちらに空メールを送ってください
<b>今後(8~9月以降)予定している活動</b> ブログに随時掲載しています。是非チェックしてください！ 勇気は無敵♪ http://ameblo.jp/ace090303/	・健康相談会(毎月) ・8月バーベキュー(滋賀県) ・11月被災地から子供たちを招待した交流イベント(大阪府) ・HPがもうすぐ立ち上がります。 ・HPがもうすぐ立ち上がります。お気軽にお問い合わせください。	・避難者向け就職セミナー(毎月) ・「避難生活を生き抜く」被災者交流会と支援物資の提供 ・8/26日 被災者支援者交流会(茨木市)詳細はメールまたはWEBでお問い合わせください。	・8/26日、9/2日 避難ママおしゃべり会とおそびの広場@クレオ大阪北 ・8/28火、9/25火 避難ママのお茶べり会(交流会)@堺市



【04】京都コンサートホール・パイプオルガン



【02】文楽〜孫悟空、大暴れ



【01】ともしびこども劇場へご招待



【06&07】柴田トヨ「くじけないで」展



【11】交通科学博物館のSL義経



【08】全国高校野球選手権大会



【09】天満天神繁昌亭で落語

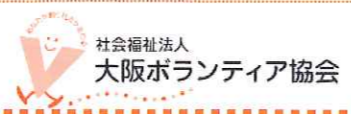
## 大阪ボランティア協会は、「参加型」で様々な市民活動を応援するNPOです。



1965年、全国に先駆けて誕生した市民活動総合サポートセンターです。「ボランティア・NPO推進センター」「企業市民活動推進センター」「情報・出版・研究」の3つの部門を持ち、「市民活動を広め深めていきたい」と願う約200人のボランティアスタッフと職員(写真)が、ボランティア(グループ)やNPO、企業の市民活動等を支援しています。

東日本大震災における支援活動においても、被災して深い痛みを負った人々を支えるため、「この困難な状況を見逃さずにはいかない」との思いから、大阪や関西からできる支援活動を積極的に展開しています。

社会福祉法人 大阪ボランティア協会  
553-0006 大阪市福島区吉野4-29-20 大阪NPOプラザ100号  
Tel:06-6465-8391 Fax:06-6465-8393



### 提供協力 企業団体

朝日新聞社/大阪アーティスト協会/大阪ガスグループ“小さな灯”運動/オムロン(株)/関西フィルハーモニー管弦楽団/近畿ろうきん/近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度/国立文楽劇場/産経新聞社/積水ハウス梅田オペレーション(株)/全労済アシスト(株)/天満天神繁昌亭/西日本旅客鉄道(株)/(株)ユー・エス・ジェイ ■「おもてなしプロジェクト」事務局(社福)大阪ボランティア協会

「おもてなしプロジェクト」のお申込はこちらの用紙で■7月25日締切

■FAX送信先 : 06-6465-8393

■郵送先 : 〒553-0006 大阪市福島区吉野4-29-20 大阪NPOプラザ100号  
大阪ボランティア協会(担当:影浦 宛) 電話:06-6465-8391

■おもてなしプロジェクトとは…

2012年3月10日、11日に開催された震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI～まだまだ、これから～」の連動企画として第1弾を実施。今回第2弾では東日本大震災から関西地域に避難されてきている皆さんを支援する企画として、子どもたちが参加しやすいメニュー内容(No.1～5)を増やしてご提供いたします。

■お申込方法

- ①この用紙を切り取り、下記事務局までFAX、もしくは郵送ください。2012年7月25日必着です。
- ②一家族(一世帯)、4名までお申込いただけます。プログラム開催地までの交通費はご自身でご負担願います。
- ③応募多数の場合は抽選の上で、チケットやご招待状をご送付します(当選した方にのみのご連絡になりますので、ご了承ください)。
- ④すべての申込項目にご記入いただけますよう、ご協力ください。

(ふりがな) 代表者	①	代表者 年齢	ほかに参加者のお名前	②	歳
		歳		③	
出身地域	県	市・郡・町		④	歳
避難時期	年	月頃			
メニュー番号 (左端の数字)	第1希望	第2希望	第3希望	※前回のカタログ vol.1に 応募しました。	
託児申込	8/19 (03 大阪)	お名前( ) ( 歳)	8/19 (04 京都)	お名前( ) ( 歳)	【はい・いいえ】
申込者連絡先 (当日ご案内やチケット等をお届けしますので正確にご記入ください)	住所: 〒 _____ 府・県 _____ 市 _____ 電話(or 携帯電話): _____ FAX: _____ Email: _____				
関西での生活を送る上で必要とすることについてお聞かせ下さい?	住まい・健康・仕事・教育 (該当するテーマに○(複数可)をいただき、以下に、ご記入下さい)				
カタログの入手先	<input type="checkbox"/> 大阪ボランティア協会 <input type="checkbox"/> 避難当事者グループ( ) <input type="checkbox"/> 支援団体( ) <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会 <input type="checkbox"/> 行政( _____ 市町村) <input type="checkbox"/> その他( )				
※被災地・避難者支援に関わる情報をご希望の方は、上記連絡先にお届けします。(希望する・希望しない)					
※No.12のUSJ企画に当選した場合、当日15時～17時に予定している交流会(任意参加)に… (参加したい・参加しない)					

※参加申込書の氏名・連絡先等の記載事項は、おもてなしプロジェクトをはじめ、避難者の方々への支援の情報提供の目的にのみ使用し、事務局以外に情報を使用することは致しません。

番号	メニュータイトル【提供企業団体】	日時・時間	内容【場所/最寄り駅】:募集人数
01	★3歳前後から観劇OK!です。 ともしびこども劇場(兵庫県立ピッコロ 劇団ファミリー劇場)へのご招待 【大阪ガスグループ“小さな灯”運動】	8/4土 15時開演 (90分)	「不思議の国のアリスの帽子屋さんのお茶の会」 小さなお子さまから大人の方まで楽しんでいただけます。 【ピッコロシアター(尼崎市南塚口町)/阪急・JR「塚口」駅】:50名
02-① 02-② 02-③	★3歳前後から鑑賞OK!です。 夏休み文楽特別公演 第1部・親子劇場 【国立文楽劇場】	8/5日 8/6月 8/7火 11時開演	大阪発祥の伝統芸能文楽。お子さまでもわかりやすい 「西遊記～孫悟空、大暴れ!他を上演します♪ 「ぶんらくってなあに」では詳しい解説と体験コーナーもあります。 【地下鉄・近鉄「日本橋」駅】:すべて20名
03	★4歳前後から参加OK!です。 ●託児あり。3歳以下対象。 夏休み!お子さま★ランチタイム ★コンサート 【大阪アーティスト協会】	8/19日 11:30開演 (60分)	開演前にロビーコンサート10:50～11:20あり!(こちらは3歳以下もOKです) サン・サンスの「動物の謝肉祭」では、2台のピアノとミニオーケストラの演奏に「劇団音芽」によるお芝居仕立て。 【いずみホール/JR環状線「大阪城公園」駅】:20名
04	★ステージ券は小4から高校まで。 ●託児あり。1歳以上から対象。 パイプオルガン もの知り博士 【オムロン(株)】	8/19日 14時開演	音の出る仕組みを説明したり、オルガンの名曲を。またリコーダーを持って集まっていたり、オルガンと一緒に「聖者の行進」を演奏したり、手作り楽器にも挑戦と、楽しい企画が一杯です。 【京都コンサートホール/地下鉄丸太線「北山」駅】 :ステージ券(小4～高校)5名、一般見学者券30名
05	★0歳児から参加OK! コミュニティコンサート Vol.55 【関西フィルハーモニー管弦楽団】	8/22水 14時開演	小さなお子さまも参加OK!音楽にあわせて歌ったり、踊ったり♪大きな声を出しても大丈夫!指揮:藤岡幸夫(写真)【曲目】ヨハン・シュトラウス1世:ラデツキー行進曲、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」よりほか。指揮の体験も。 【オーケストラ/JR環状線・地下鉄中央線「弁天町」駅】:5組10名
06	東日本大震災復興支援企画 著名人がつむぐ 100歳の詩人 柴田トヨ「くじけないで」展 【産経新聞社】	8/1水～ 8/14火	98歳で発表した詩集『くじけないで』の柴田トヨさん。片岡鶴太郎、市川團十郎ら著名人36人に、それぞれの想いを込めてトヨさんの詩を揮毫してもらいました。 【8/1～14 大阪高島屋/地下鉄・南海「なんば」駅】:200名 【8/29～9/10 そごう神戸店/JR・阪急・阪神「三宮」駅】:200名
07		8/29水～ 9/10月	
08	第94回全国高校野球選手権大会 【朝日新聞社】	8/8水～	夏の甲子園にご招待。被災各県からの代表校の試合日に応援に行きませんか。一塁側、三塁側の自由席チケットをご提供します。 【阪神甲子園球場/阪神「甲子園」駅】:25組100名
09-① 09-② 09-③ 09-④ 09-⑤	天満天神繁昌亭で上方落語を楽しむ 【天満天神繁昌亭】	8/13月 8/14火 8/15水 8/16木 8/17金	13時開演の昼席。上方落語の定席「繁昌亭」で落語をお楽しみ下さい。怪談、漫才もあります。とりは桂雀三郎。※未就学児はご遠慮下さい。 【地下鉄「南森町」駅、JR東西線「大阪天満宮」駅】:すべて10名
10	地上173mから大阪の町を一望!梅田スカイビル「空中庭園展望台」によるこそ。 【積水ハウス梅田オペレーション(株)】	チケット到着から 8/31金 まで	水平方向360度視界の開放感で、大阪のまちを眺望できます。昼間は光あふれるさわやかな展望台。夜ともなれば大阪の絶好の夜景ポイントです。(ただし8/4は除外日です) 【JR環状線「大阪」駅、地下鉄「梅田」駅】50組100名
11	交通科学博物館(大阪) 【西日本旅客鉄道(株)】	チケット到着から 9/30日 まで	0系新幹線の運転席に座って写真を撮ったり、電車のドアの開け閉めを体験したり、車掌ロボット「ポッポくん」と一緒に模型電車を走らせたり。「交通」を学んで、もっと好きになれる博物館です。 【JR環状線・地下鉄中央線「弁天町」駅】:50名
12	梅小路蒸気機関車館(京都) 【西日本旅客鉄道(株)】		大正から昭和にかけて造られた蒸気機関車が19両!現存する日本最古の鉄筋コンクリート造りの建築物「扇形車庫」も必見。蒸気機関車がけん引する「SLスチーム号」も、ぜひ体験してください。 【JR「京都」駅からバス等】:50名
13	秋の一日「USJ」で遊ぼう!+交流会 【近畿ろうきん/近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度】	9/9日  フリーパス 進呈	ひらパー企画、東映太秦映画村企画に続く第3弾はUSJにご招待。USJの開場時間は9時～21時。15時から参加自由の交流会を開催(就労相談や、避難者支援情報など提供)。参加予定の方は申込み用紙にチェック(丸印)してください。 【JRゆめ咲線「ユニバーサルシティ」駅】:100名
USJ企画■主催:近畿ろうきん/近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度 ■企画運営:しがNPOセンター/奈良NPOセンター/きょうとNPOセンター/大阪ボランティア協会/わかやまNPOセンター/シンフォニー/阪神NPO連絡協議会 ■協力:(株)ユー・エス・ジェイ、ユー・エス・ジェイ クルアライアンス、関西県外避難者の会 福島フォーラム、まるっと西日本 東日本大震災県外避難者西日本連絡会 ※「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」とは、各NPO支援機関が実施する震災復興に向けた取組みを近畿ろうきんが助成、応援するしくみです。これまで、各地域における取組みの他、「被災地支援市民活動フォーラム」「ボランティア・バス(気仙沼)」「市民映画祭(被災地テーマ)」「震災復興応援イベント3.11 from KANSAI～まだまだ、これから」などの企画を応援・実施しています。			

※お申し込みは左ページの「おもてなしPJ・専用申込書」にて、お待ちしております。  
■問合せ: 〒553-0006 大阪市福島区吉野 4-29-20 大阪NPOプラザ100号 大阪ボランティア協会(担当:影浦) 電話:06-6465-8391

折れ目で切り取り下さい。